



福祉と住環境を考える

# ふくてっく

2007年6月  
第73号

特定非営利活動法人  
ふくてっく

559-0034大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟 11F イツゞ以L  
TEL/FAX 06-6614-6800 ホームページ http://www.occn.zaq.ne.jp/fukutech/

## 住宅改修 事例報告

大阪市内70歳代前半男性  
下肢障害で車いす使用の  
依頼者より、「今度、介護  
付き有料老人ホームへ入居  
することにしました。浴  
室の入浴台を設けてほしい  
んですが。」との依頼を受  
けました。



その有料老人ホーム、某  
駅から徒歩数分、筋ジス  
トロフィー症の春山満氏の  
企画。設計は、以前僕が勤  
めておりましたN建築事

「現在使用しているよう  
な入浴台を設置して頂き  
たい」というのが  
依頼者のご要望  
でした。それ  
によく似た樹脂  
製の入浴台をい  
ろいろ探しまし  
た。みつかっ  
たものが、Y社  
の製品。後でわ  
かったのです  
が、その現在ご  
使用の台もY社  
で製作。

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

務所。5、6年前、たまた  
まN事務所からの依頼で基  
本計画の段階で、少し協力  
させていたいただいた経緯があ  
りました。オープンの時、  
春山満氏の講演を聞きまし  
た。その講演要旨は前回の  
ふくてっく広報に載せてい  
ただいております。

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

かえの工務店しか施工でき  
ないという「決まり」があ  
りました。まったくくだら  
ない「決まり」ですが、仕  
方ありません。

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

「現在の改修に  
おいて問題が、  
二つありまし  
た。一つは、  
依頼者の奥様が  
希望されている  
手すりの設置。  
改修は有料老人  
ホームのオー  
ナー会社のおか

こむねつと部会  
活動状況を  
ふりかえって

こむねつと部会では、東  
大阪市の活動と福祉サービ  
ス第三者評価がようやく端  
緒にいったという所だ。  
いったい、いつの頃からこ  
んな方向が芽生えたのか、  
少し過去を振り返ってみ  
た。

平成15年6月に「おおさ  
かすまいコムネット」とい  
う看板でCB企画を提案し  
たのが発端だ。第1回の設  
立準備会は同年10月4日、  
出席者はわずか8名。

翌年、瀬戸武治氏のコン  
サルディングを受けながら  
CBの具体化を模索するう  
ちに、住宅改修事業の第三  
者評価というテーマが浮上  
し、大阪市内に働きかける  
も、なかなか事業化が進  
展しなかった。それでも毎  
月のように事業計画や理念  
を議論する輪に参加するメ  
ンバーが増えて行った。

なにも形のない夢になぜ気  
持ちは共有し語り合えたの  
か、今にして思えば不思議  
な一年であった。

そうこうするうちに、福  
祉サービス第三者評価とい  
うテーマに出会い、迷わず  
取り組んで認証機関となっ  
たのが平成16年6月、そし

てその年の秋に思いがけず  
東大阪市との委託事業企画  
が滑り出した。平成18年  
は、そうして始まった2つ  
の事業の幼生期だったと言  
える。

東大阪市の活動は、初年  
度の活動をおえて、まだま  
だ課題は残しつつも想定以  
上の成を達成できたと思っ  
て恥じることはない。  
しんどいことをし終えた仲  
間にしかわかり得ない満足  
感が得られたことはこの上  
ない喜びだ。ふくてつくの  
ミッションに大きなページ  
を拓いたことは疑う余地は  
ない。

住宅改修による居住環境  
の向上はしていないテーマで  
あり、ふくてつくが従来か  
らの直接的改修当事者であ  
るとともに、それを第三者  
評価し適正検証するという  
両輪体制を構築したことは  
画期的なことだ。

その上で、活動のなかで  
行政との協働関係のあり方  
についての様々な課題発見  
もあった。その中から、ふ  
くてつくという専門職+市  
民感覚という摩訶不思議な  
団体の新たなミッションが  
見いだせる可能性も秘めて  
いる。行政との協働は、た  
だ単なる下請けではもちろ  
んないし、補完でもない。  
活動をじていかに行政改革  
ができるか、市民啓発がで

きるか、ということに帰着  
しないと意味がないのでは  
ないか。初年度の成に甘ん  
じず、2年目は2年目の課  
題がある。ますますの精進  
が求められる所だ。

次に福祉サービス第三者  
評価は、平成17年6月に  
早々と機関認証を受けなが  
ら、なかなか評価活動を  
実現する事はできなかった。  
しかし、その間、ふく  
てつくならではの評価基準  
づくりには、並々なりエネ  
ルギーが費やされた。結の  
あるなしに関わらず集い議  
論した、あのあつち思い。  
常のビジネスでも、またボ  
ランティア活動でもそれは  
あり得ない、まさしくCB  
を萌芽させる仲間形成がそ  
こにあった。たまたまそれ  
が第三者評価であっただけ  
で、の目的であったもよ  
かったかもしれない。とも  
あれ、ふくてつくの評価基  
準にはメンバーの膨大な思  
いとエネルギーが集約され  
ている。それがようやく、  
この春にうぶごえをあげる  
ことができた。これもま  
た、自画自賛ながら上々の  
出来映えと自認している。

ところが、この第三者評  
価事業をめぐる背景が誠に  
厳しく流動的である。ふく  
てつくの本来の設立理念や  
社会の求める所をどう見極  
めるか、あるいは参画メン

バー個々の人生哲  
学や心情など、  
様々に環境因子が  
入り乱れ、今後の  
展開は予断を許さ  
ない。どこに最終  
帰着点を求めて行  
くか、それは難し  
く予測もつかない  
ところだ。

まあともあれ2  
つの事業が前進を  
始めた。それぞれ  
に「楽・快・遊」  
は乏しく「苦・  
労・辛」ばかり  
だ。高杉晋作は  
言った。「人は艱  
難はともにできる  
が、富貴はともに  
できない」と。苦  
しい課題があるか  
ら仲間があり、そ  
して人生は豊かな  
んだと・・・

ふくてつくが  
なにを目指して  
いるのか、それは  
個々に様々かもし  
れない。でもすく  
なくとも、こむ  
ねつとが目指し  
たものはその本質  
を外していない  
かと思うが、いか  
がであろうか。  
(中北 清)

活動報告 2006/12/1~2007/5/31

◆学習会

- 12/2 「キャスターを超えたキャスター」 & 「仕掛け時計」  
 刈田保志氏
- 1/6 「雨水（あまみず）利用と災害時のトイレ」  
 関西雨水（あまみず）市民の会副会長 久保正年氏
- 2/3 「人間関係の織りなすダイナミズム」 詩人・NPO法人こえ  
 とことばとこころの部屋代表 上田假奈代氏
- 3/3 「野宿生活者の現実」  
 (社福)日本ヘレンケラー財団 織田隆之氏
- 4/7 「CM映像創りの舞台裏～企画とデザイン」  
 東映CMサービス 倉乙彦氏
- 5/12 「緑（植栽）について」矢壁律子氏
- ◆臨時総会  
 2/3 定款変更について
- ◆理事会  
 3/3 16:45~17:20 フェスティバルゲート事業コンペ  
 4/21 11:30~12:05 住宅改修事業の委託について
- ◆住宅改修部  
 大阪府立咲洲高校 ステージ階段作製  
 A邸 大阪市内 手すり取付け  
 B邸 大阪市内 手すり取付け・段差解消
- ◆木工部

- 4/14 らくだ林園 会  
 員参加5名
- 4/15 エフ・エー 春休み親子木工教室 会員参加8名
- 4/22 こどもカーニバル 会員  
 参加12名
- 5/13・27 木工倉庫引越し 会員参加延べ  
 21名
- ◆こむねつと部  
 毎月第1・3土曜日午前打合せ(原則)
- ◆TOTO水環境基金助成事業への取組み  
 12/9 第4回 各ブロック毎の進行状況報告他  
 12/23 第5回 「癒しの泉とトイレ」で最終目標をど  
 こに向けて いくのかのブレインス  
 トーミングを開始
- 1/13 第6回 各ブロックの進行状況報告
- 1/27 第7回 癒し、トイレ、泉についてマインドマップ  
 を利用、キーワードの検討、抽出
- 2/10 第8回 癒し、トイレ、泉についてマインドマップ  
 を利用、キーワードの検討、抽出
- 2/24 第9回 マインドマップと全体コンセプトの決定
- 3/10 第10回 癒しの泉 全体イメージ提案、検討
- 4/21 第11回 担当 進行状況の確認、今後の進め方の確  
 認、中間報告のまとめ
- 5/19 第12回 今までの内容の整理(中間報告をもと  
 に)、具 体的計画



童仙房

「らくだ林園」

小さな手のやさしさ  
が大きな樹へ

100年前まで未開拓  
だった童仙房、西上さんは  
どんな思いでこんな人里は  
なれた

「お山に惚れたんでしょ  
う」

らくだ林園主宰の西上泰  
子さんは語る「半労半遊の  
農林作業サークルです。歩  
き

始めたばかりの団体です。  
現在ボランティア会員を募  
集しています」と。

ボランティア情報セン  
ター前を出発して2時間余  
り、有馬さん長岩さんのガ  
イドで

漸く目的地付近に到着。  
ここでは人の気配はな  
し。樹のに匂いにつつま  
れたおいしい空気を味わ  
いながら辿り着くと、西  
上さんはもう先に来られ  
ていて私達を笑顔で迎え  
てくれました。

どうして「ふくてつく  
木工部」にご縁があった  
のか、詳しくは知らない  
けれど、西上さんたちが  
こつこつと育てたまつす  
ぐのびる「檜」やちよつ  
とななめなつた「赤  
松」、かわいそうだけど



切り落とされた枝や数え切  
れない間伐材などが「山の  
中いっばいにある」

ここでは「ふくてつく  
の全員」が来ての間伐材を  
10分の1も持つて帰るこ  
とが出来ないだろう。今回

は「ふくてつくのオヤジ連  
中」が集いて山に挑戦、い  
でたちはそこそこのなるも仕  
事の様は「遊が勝ちで労は  
いたい？」といった所。

西上さんは毎週末には山  
にいられているとのこと、  
いつでもここに来て間伐材  
を引き取って下さいと嬉し  
い誘いをいただいています  
。さーどうする。若手の  
メンバーに期待することに  
しよう。

参加者 有馬、杉浦、松  
本、長岩、池端 (池端  
一義)

木工教室

こどもカーニバル

4月22日(日)は、こど  
もカーニバル開催日、朝起  
きて外を見ると前日の天気  
予報が的中したか空はドン  
ヨリ不安な一日を予感しま  
した。でも実施されると聞  
き現地に行ってみると既に

多くの人が準備を始めてお  
り、すぐに私もその一員に  
加わり動きだしました。  
準備が完了、2時から市  
幹部挨拶で始まり、各地区  
の学校が集まったカワイ  
イ美しいユニフォームを着  
たブラスバンドの子ども達  
は、リーダーの指揮のもと  
音楽を鳴らし行進を始めま  
した。これを機に多くの入  
場者が大阪城公園太陽の広場  
を、何か白いものはないか  
と右や左へと楽しみを求め  
動き出しました。

「ふくてつく」は木工教  
室、見本品選びから始まる  
材料探しと  
親子工作、  
多くの家族  
が集まり楽  
しくスター  
トした教  
室もワイワ  
イ、ガヤガ  
ヤすぐにお  
昼がきてし



まいりました。

ところが天気予報が的  
中、お昼には「雨」が降り  
出し各会場は混乱、木工会  
場も足元は濡れてくる、ノ  
コギリは動きずらくなる、  
大会本部からの承認もあり  
木工教室は午前中で終了。  
子ども達には気の毒でした  
があきらめてもらいまし  
た。

資材撤去はカーニバル終  
了の3時迄待機、会話あり  
見学ありの時間を過しまし  
た。  
でもブラスバンドの子ども  
達は今日のこの日に向けて  
練習してきたのでしよう、  
雨の中をズブ濡れになり  
ラッパを鳴らし太鼓をたた  
き笛を吹きガンバッティま  
した。

そんな姿を見て、私たち  
大人は少し「ハズカシイ」  
思いをした一日でした。  
(西川 朋生)

木工倉庫の  
お引越し

お引越し

私が約10年前にふ  
くてつくに入会した  
時、杉浦さんが「私  
の責任で木工部の拠  
点を探します。」と言  
われました。まだふ  
くてつくのことがよ  
くわかっていなかった  
私はその言葉を信  
じて、すぐにでも拠  
点ができるものだと思  
っていました。私も  
その頃はおぼこかつ  
た。

そんな話も忘れか  
けていたころ、突然  
話が持ち上がり、旭区  
に倉庫兼工房をお借  
りすることができ、  
先日引越しをすませ  
ました。オーナーは  
有償ボランティア連絡  
会のメンバーである  
「NPO法人フェリス  
モモンテ」理事長さ  
んです。

毎月第2・4土曜日10時  
からを工房利用日とし、希  
望者は有馬さんに申し出  
てください。その他の日でも  
3人集まれば利用可能とし  
ます。(ただし、有馬さん  
の都合による)

引越しお手伝いの方、お  
疲れさまでした。立溝さ  
ん、車ありがとうございま  
した。吉本さん、今まで倉  
庫を貸していただき、大変  
お世話になりました。お礼  
申し上げます。  
地下鉄谷町線・今里筋線  
「太子橋今市」徒歩5分  
(和泉 秀子)



ワンクルムマンションの1階、

# 住宅改修 事例報告

大阪市内86歳代前半女性

●経緯

平成18年12月26日 ふくてつく畑氏よりメールにてケイホールメンテに依頼有り

平成19年1月5日 ケアマネージャー(やわらぎ山内様)に連絡、日程調整

1月12日 初回訪問

1月16日 2回目訪問、見積書提出、一部変更

2月1日 3回目訪問、最終確認

2月12日 施工

2月22日 完了申請提出

●依頼者 要介護1。身体状況及び既往歴等Ⅱ気管支喘息による呼吸困難、吸入療法にて加療中。両肢第2、4指の屈曲制限有り、握力が弱い。骨粗鬆症もあり、歩行機能を含めた身体機能全が低下。歩行は室内は伝い歩き、外出時は歩行器及び手引きによる。排泄及び食事は自立。その他、白内障により平成18年2月に左眼を手術。

A 依頼内容

①玄関上がり框の段差移動の改善

②洗所入口の段差移動及び

洗所・浴室への水平移動時の安全性の確保  
③浴室出入口及び浴槽出入りの安全性の確保

B 日常生活と家庭状況

家族所有鉄筋1階建て2階部分に同居。娘さんが1ヶ月のうち約20日間滞在し介助を行っているが、食事及び排泄については自立可能なため、動作が困難であったり危険な箇所を介護保険住宅改修を利用して改善することにより、室内においてできる限り自立した生活を送れるようにする。特に段差移動が困難なため、段差解消と手摺の設置を検討。各部現況は次の通りである。

①玄関 上がり框の段差が約140mmあり段差移動が困難なため、家族が50mm巾のガムテープを4本脚代わりに並べた上に300mm角ほどの板を乗せて踏台としていた。また、手摺は無く袖壁額縁部分を持って上肢の支えとしていた。

②洗所 リビングから洗所に入る部分に約5mmの段差有り。タオル掛けを上肢の支えにしていたが、緩んできており、壁より落下の危険性があった。また浴室までの間、手摺は無く、収納部などの凹を上肢の支えとして移動を行っていた。

③浴室 浴室建具の開閉時

に上肢の支えとなるものが無く、立が不安定になり転倒の危険性があった。また、浴室内には手摺は設置されてはいたが、特に浴槽出入り部分の横手摺の置が高すぎて、浴槽内からの立上がり時に手が届かなかった。

C 解決方法

①玄関 木製踏台の設置。高さ及び奥行きはすぐに決まったが、横巾は最後まで決まらなかったため、想定寸法より長く制作し、施工時に少しづつ切詰めて長さを決定するものとした。

②浴室 浴室建具横(洗所側)に樹脂製縦手摺を設置。洗所同様に下地補強板を併用。握りやすいようにオフセット型を選択。尚、T社樹脂製手摺は標準では取付け座の直径が8mmであるが、今回は下地板及び手摺については袖壁の両

に2本1組で設置。握りやすいようにオフセット型のブラケットを使用。

③洗所 段差移動時と水平移動時の上肢の支えを兼ねてL型手摺を洗化粧台横に設置。ご家族の意向で木製ではなく樹脂製を選択。壁の材質がプラスチックボードであり、適切な置に間柱等の下地が無かったため、下地補強板を併用。

また、洗化粧台横の収納部に小型の横手摺を設置し、浴室までの水平移動時の上肢の支えとする。

④浴室 浴室建具横(洗所側)に樹脂製縦手摺を設置。洗所同様に下地補強板を併用。握りやすいようにオフセット型を選択。尚、T社樹脂製手摺は標準では取付け座の直径が8mmであるが、今回は下地板及び手摺については袖壁の両



①玄関 木製踏み台設置、手摺取り付け

③浴室内にL型手摺取り付け



②洗化粧台横にL型手摺取り付け

また、浴室内手摺は、浴槽出入りと浴室出入りの際の上肢の支えを兼ねてL型手摺を設置。壁がユニットバス鋼製化粧パネルのため、用アンカーを使用。寸法及び仕様についてご家族から細かい要望があり、既製品及び部品組合せによる準オーダーでは対応不可能なため、S社にて完全オーダーとなった。(600mm×255mm、ステンレス鏡仕上)

D 改善後の状況

施工当日はご本人がデイスービスに行かれるのとこのとで事前に設置高さや寸法等を確認の上、娘さんの立

ち会い確認の上で施工をすすめることとなった。また、完了後はデイスービスから帰宅された際に一度簡単に確認していただいたが、残念ながら、ご家族の意向により、詳しい検証に立ち会うことができなかったため、ケアマネージャーに詳細を報告し、以後のフォローをお願いして工事は完了とさせていただきます。

(佐久川尚士)